

桜の宮中学校へ行っていないの もったいなくない？

新聞づくりや焼き芋づくりなど桜の宮中学校に
貢献できるように頑張りました！

回し読み新聞作り



- たくさんの新聞の中から興味のある記事を切り取る
- 一枚の模造紙にバランスよく張り付ける
- カラーペンなどを使って見たくなるような新聞に仕上げる

教室の装飾



桜の宮中学校の心の相談室という
教室の装飾づくりをしました。
この写真には写ってないけど、
季節ごとに装飾を作りました。

焼き芋づくり

特別支援学級の生徒たちと一緒に、
火起こしから順に
焼き芋づくりをしました。
昔の火おこしの方法で火をおこしました。



おいしかったなあ

まとめ

中学校の活動を通して、焼き芋づくりでは仲間と協力する大切さを学びました。新聞づくりでは情報を整理する難しさや、話し合いながら、生徒に分かりやすく伝える工夫の重要性を実感しました。生徒の生活などを間近で見ることができて、勉強になりました。

いっぱい学んで北神戸!!!

北神戸中学校で授業のサポートを行い、実際の教育現場を見て学ぶとともに自分で考え行動する体験をさせていただいた。その結果、生徒の授業への取り組み方の違いや先生方の指導方法の違いなどを学ぶことができた。

各学年の特徴

- 1年生は、授業中に友達同士でしゃべっていたり思ったことをすぐ口に出してしまう子が多いが、その分**活発に**授業が進んでおり生徒たちも楽しく取り組んでいた。
- 2年生は、1年生に比べ落ち着きが生まれ生徒自身が**主体的に**動き、自分たちで授業を進めている場面が見られた。
- 3年生は、受験前特有の緊張感があり、授業中でも少しの空き時間で問題を解いたり、先生に質問をしていたり**生徒同士で教えあったり**していた
- 特別支援学級は、生徒たちで考えたイベントに向け、工作やパワーポイントの制作をしていた。生徒同士で助け合い先生方とも**親しく、楽しそう**に取り組んでいた

実際の活動

終業式の様子



体育の授業



生徒にもらった作品



授業形態の変化

自分たちのころはペンとノートで黒板を写し、わからないことは先生に聞く、提出物や課題も紙媒体だったが、今は生徒一人一人がパソコンを使い、わからなければ調べたり、授業中でも席を移動し、生徒同士で教えあうことが多い。課題もパソコンの中で提出する形になっていた。

また、先生によっては授業中に音楽を流し、教えるというより、課題を出して生徒たち自らに考えさせる形態をとったりなど、授業内容も多様化が進んでいた。

まとめと謝辞

初回のころは何をしたらいいかわからずただ立ち尽くしているだけだったが、数を重ねるにつれて授業の雰囲気慣れていき積極的に行動することができるようになった。

現在の教育現場を実際に体験し難しさと同時に楽しさを知ることができた。

北神戸中学校の先生方や生徒達、そして来田先生、関わってくださった方々のおかげで成長することができ、先生になりたいとより強く思えるようになった。

「学校環境 = 生徒の意欲」

課題No.26

【中学校支援】

@ 神戸市立鈴蘭台中学校

○ 活動内容 ○

- ・ 図書室の本や新聞紙の処分
- ・ 落ち葉拾い、畑や池の整備
- ・ 冷蔵庫など家電の処分、移動
- ・ 体育の準備

管理員さんと教頭先生と一緒に活動しました



○ 気づき1 ○

学校環境の整備



生徒の意欲が高まる

学校の先生 = 勉強を教える
だけ!

学校の環境を整える → **重要**な仕事

○ 感想 ○

校長先生から
「学校の環境を整えると生徒の意欲につながる」というお話があった

でも...意味を十分に理解できていなかった

↓
活動をしていくうちに理解
できるようになった

○ 気づき2 ○

生徒と関われる機会があった

- 体育の授業に参加
- 放課後の学習支援

○ 謝辞 ○

8日間にわたり、大変お世話になりありがとうございました。
教育実習というと、生徒の前に立って授業を行うことが主な目的であるという印象が強くありますが今回の地域共創という活動では中学校の環境を整えることを目的として活動させていただきました。
その中で、先生方が日々行っている授業以外の業務や、学校運営を支える裏側の仕事を間近で見ることが出来ました。
今回の活動を通じて、先生の仕事は「教えること」だけでなく、学習しやすい環境を整え、生徒の意欲や安心感を高めることも非常に重要な役割であると実感しました。
この活動で得た学びを、その進路や自身の成長に生かしていきたいと思えます。
改めて、8日間ありがとうございました。